

いにしえ

古の美術品

石匙(いしさじ) 縄文時代(約7500年前)



曾於市・宮ヶ原遺跡

(随時掲載)

匙(さじ)といってもスプーンではなく、ナイフのように肉を切ったり皮を剥いたりする道具です。くびれ部分にひもをかけ、首に下げたか腰につるすか、携帯用の小刀だったのでしょう。左下9.6センチ。
(県立埋蔵文化財センター)